

青年団 地域のために

もうすぐだんじり祭り。各町で活動する青年団を街で見かける季節がやってきました。青年団が普段どのような活動をしているのか、額原町青年団を一例に紹介します。

額原町青年団 薬剤散布活動のようす

額原町青年団は、額原町会館を拠点に30名程度で活動しています。6月9日、日曜日の朝8時半、薬剤散布のために約20名の団員が集まりました。薬剤散布とは、害虫駆除のため町内の排水路などに薬剤をまく活動です。今年には岸和田市全体で52町の各青年団が参加しました。虫明団長をはじめとする青年団員が車に薬剤の入ったバケツをのせ、じょうろで薬剤をまきながら町を一周します。



薬剤を排水路にまく様子

額原町会館では、地域住民が持参した容器に薬剤を入れて配ります。青年団員も積極的に挨拶をし、幅広い世代の方とコミュニケーションをとりながら行っています。こういった青年団の活動が、地域の人と繋がったり地域の人を知るきっかけになっています。今回紹介したのは活動のごく一部です。青年団の活動に興味のある方は、生涯学習課（直通電話423-9616）までご連絡いただければ各町の青年団におつなぎします。



薬剤を地域住民に配る様子

岸和田市青年団協議会 ブルーシート張替え講習会のようす

昨年大きな被害をもたらした台風21号の直後、各町の青年団や岸和田市青年団協議会（※1）の役員がボランティア活動にあたりました。災害から1年経過した今でも、ブルーシートがかかる建物がまだ多くあります。そんななか岸和田市青年団協議会の会長と副会長は、センシュウタープクラブ（※2）の講習会に参加し、ブルーシートの張替えを行いました。宮口会長は講習会で学んだことを各町の青年団にも広めていき、地域の役に立ちたいという思いで活動しています。



ブルーシートを張り替える様子

（※1）岸和田市青年団協議会・・・各連合青年団より選出された常任委員で構成され、祭礼とは別に青少年健全育成や地域社会の貢献、伝統文化の継承を目的として活動しています。

（※2）センシュウタープクラブ・・・平成30年の台風21号以降設立のボランティア団体。泉州を中心に屋根の応急処置の仕方についての講習会等を行っています。

イベントのお知らせ

【第22回いきいき市民のつどい】
日程：令和2年1月25日（土）
場所：産業会館



詳細は
12月号で発表!!



初めまして、
地域連携コーディネーターの
西出 純子（にしで じゅんこ）と申します。

地域連携コーディネーターとは？

ひとことで言うと…
「地域と大学の橋渡し役」です。
各種講座やセミナーの開催を企画し、
世代を超えた学びと地域づくりの支援を
行っています。
岸和田サテライトで、皆様と出会う
ことを楽しみにしています♪

★自己紹介★

- Q 好きな食べ物？（とにかくビール（笑））
- Q 特技？（太極拳）
- Q 最近の失敗？（アイスコーヒーと麵つゆを間違えて飲んでしまった!）

和歌山大学岸和田サテライトとは？

和歌山大学の岸和田出張所のようなものです♪
ここでは、世代に関係なく大学等の授業を受講することができるんです。
その他、サテライトでは様々なイベントを開催！
たくさんの方が交流を深めています。

身近な話題や旬のトピックスを
和歌山大学の教員などが、わかりやすく
お話する「わだいな浪切サロン」
ぜひ一度足を運んでみてください♪

- ★毎月第3水曜日
（2月と8月はお休み）の夜7時から
- ★岸和田市立浪切ホールにて



- ★これまでのテーマ
「新元号「令和」と万葉集—大伴旅人をめぐって—」
「運動で体脂肪を燃やすテクニック」
「否定しないコミュニケーション」
～子どもの家庭支援の実践から～



お金はかかるの？

レポート提出
などはあるの？

急に行っても
大丈夫？

申込み・参加費は不要です！
もちろん、レポート提出もありません！
気になるテーマの日に気軽にお立ち寄りください♪
新たな出会いや発見があるかも…!?



わだいな
浪切
サロン

和歌山大学のマスコット

わだにゃんも
待ってるにゃ♪



岸和田市港緑町1番1号 岸和田市立浪切ホール2階
TEL/FAX 072-433-0875（和歌山大学岸和田サテライト）
E-mail kishiwadastaff@ml.wakayama-u.ac.jp
URL <http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>

